

広報

Yamanobe Public Relations

やまのべ

みんながつながる 協働のまち やまのべ
～未来につなぐ 自慢のまち～

2
2020

No. 755



威風堂々の分列行進

▲ 消防団による新春恒例の消防出初式が、1月12日にふるさと資料館周辺で開催されました。

※写真は分列行進の様子
(関連記事…10ページ)

携帯サイト

モバイルやまのべ町

<http://www.town.yamanobe.yamagata.jp/mobile/>



■ 町民のみなさんのご協力をお願いします

町では、全国のみなさんからの寄附金を有効に活用し、まちづくりのための各種事業に取り組んでいます。山辺町をもっと元気にするために、県内外にお住まいのご家族やご友人の方などに制度のPRや寄附の呼びかけをお願いします。

寄附の申し込み方法は、町ホームページ「ふるさと納税サイト」のページでご確認ください。希望者には、寄附に関するパンフレットなどをお送りします。



💡 町自慢のお礼の品々



ほかにも、特産品を多数取り揃えています。



ふるさと応援寄附記念品を募集します

5,000円以上の寄附をされた方に町特産品などの記念品を贈っています。現在、約200品目の記念品を用意しています。

記念品として、町の特産品などをご提供いただける方を募集していますので、下記により申請してください。

申請資格／農林水産業、製造業、サービス業を営む方で、町内に住所または主たる事務所がある企業または個人

記念品／農畜産物、林産物、加工食品、工業製品および体験・サービスの提供など
※複数の商品の組み合わせも可能です。

記念品の価格／27万円以内

※価格区分などの詳細は、お問い合わせください。

申請方法／申請書に必要事項を記入し、提出してください。審査会を開催して結果を文書でお知らせします。

※申請書は、政策推進課（役場2階）で配布しているほか、町ホームページからのダウンロードも可能です。



山辺町ふるさと応援寄附

山辺への温かい思いをまちづくりに

問合せ 政策推進課 総合戦略係 ☎（667）1110

■ 全国からの支援をまちづくりに生かします

町では、平成20年10月より「山辺町ふるさと応援寄附」を設け、これまで全国のみなさんから多くの寄附金をいただきました。

町へ寄せられた寄附金は、希望をいただいた4つの分野の財源として有効に活用しています。

《 寄附金の使いみち別寄附状況 》（令和元年12月31日時点）

寄附金の使いみち	令和元年度分	
	件数	寄附金額
子育てと元気のまちに関する事業	2,231件	46,103,000円
こだわりの「ものづくり」のまちに関する事業	1,180件	22,286,005円
協働と安全安心のまちに関する事業	249件	5,649,000円
町政一般に対する寄附	985件	19,606,000円
計	4,645件	（※）93,644,005円

※寄附金は、寄附者への記念品送付など、ふるさと応援寄附制度の運営に係る事業にも活用しています。

■ 山辺町ふるさと応援寄附を活用した事業例を紹介します

【 子育てと元気のまちに関する事業への寄附金 】

→ 地域スポーツ振興と競技スポーツ育成事業

競技スポーツの育成強化に向けて、優秀なスポーツ選手の育成と競技力の向上を目指し、スポーツ振興基金に積立し、効果的な運用を図りました。



【 こだわりの「ものづくり」のまちに関する事業への寄附金 】

→ 土地改良施設維持管理事業

大雨による冠水被害が頻発している農業地域に、新たに排水路などを整備し、被害の解消を図りました。

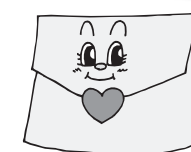
【 協働と安全安心のまちに関する事業への寄附金 】

→ 環境衛生対策事業

不法投棄の早期発見・対処および未然防止を図るため、定期的な巡回パトロールを実施し、テレビやタイヤ、ビン・カン類を回収撤去しました。



寄附者からのメッセージ



住む人の笑顔あふれるまちづくりにお役立てください。

（岐阜県在住の方）

おいしいお米や果物を育ててくれて、ありがとうございます。

（千葉県在住の方）

今までは縁がない自治体でしたが、結婚した妻が山辺町出身で行き来する機会が増えました。少しですがお役立てください。

（神奈川県在住の方）

未来に続くまちづくり、ものづくり、人材育成への一助になれば幸いです。

（京都府在住の方）

先日初めて伺いました。穏やかな町ですね。子どもたちの健やかな成長を応援します。

（茨城県在住の方）

人々が安全安心に暮らせる町づくりにお役立てください。これからも応援します！

（神奈川県在住の方）

ものづくりにかける熱意を応援します。がんばれ!!山形県山辺町!!

（東京都在住の方）

未来ある子どもたちが伸び伸び暮らせるような町づくりにお役立てください。

（岡山県在住の方）

山辺町のさくらんぼは、とってもおいしいです！これからも作り続けてください。

（東京都在住の方）

■「赤ちゃんが先生」ボランティアスタッフのみなさんから

「赤ちゃんが先生」に関わるたび、いつも心が温くなる素敵な光景に出会います。それは、小中学生のみなさんが赤ちゃんと対面する場で起こります。恐る恐る赤ちゃんを抱いてみると、パーと温かい笑顔に包まれ、命の重みと温もりを感じている瞬間です。次第にその笑顔は周りのみんなにも広がります。自分たちも同じように大きな愛情の中で育てられてきたこと、また、いつの日か小さな命を守り育てていく日がくることを噛みしめているようで、その光景に私も幸せな気持ちになります。

赤ちゃんは、泣いたり笑ったりしているだけのようで、実は立派な「先生」です。毎日、一生懸命に育っていこうとする姿は、私たちにとってもお手本のような存在です。

「赤ちゃんが先生」の授業中、本物のお父さんのような表情を見せる小中学生のお兄さんもあり、その姿を側で見守っている私も胸が熱くなります。

保護者の中には、自身も学生時代にこの授業を体験したという方もおり、13年も続くこの授業には、人の育ちとつながりを感じる素晴らしさがあると思います。

赤ちゃん先生大募集!!

「赤ちゃんが先生」に参加してくださる赤ちゃんを募集しています。

開催予定日と開催回数／例年7月前後に2回、10月に2回の計4回を予定

場所／町内小中学校

対象児／生後6カ月から3歳児程度

申込み方法／電話などで中央公民館にお申し込みください。

たくさんの赤ちゃんのご参加をお待ちしています



令和元年度 善行者表彰

町内に在住する小中学生・高校生などの青少年で、地域内で人知れぬ善行を行っている個人やグループを表彰をしています。令和元年度は、6月25日に開催された青少年育成町民会議総会の席上で、山辺小学校4年生の越後唯織さん（芦沢）に善行者表彰を行いました。



《 善行内容 》

2年程前、越後さんが祖父母宅にいたところ、「ドンドン」という聞き慣れない音が聞こえてきました。音の方へ向かうと、隣商店の倉庫に設置された大型冷蔵庫の中から、女性が出られなくなっているのを発見。父とともにその女性を救出したことが、今回の表彰に至りました。

青少年だより 「りんどう」

問合せ 山辺町青少年育成町民会議事務局（中央公民館内） ☎（664）6033

山辺町青少年育成町民会議では、山辺を担う青少年が自主性と自立性を備え、人間性と社会性豊かな近未来の担い手・主役になることを目指し、地域社会の方々と共同して青少年健全育成運動を展開しています。

今回は、青少年活動の一環として行われる「赤ちゃんが先生」と、青少年育成町民会議で行っている善行者表彰を紹介します。



「赤ちゃんが先生」とは？

赤ちゃん和小中学生のふれあい体験の授業です。日々成長する赤ちゃんと保護者の方とのふれあいの様子を間近で体験することで、命の尊さ、生きることの素晴らしさ、親子の絆や家庭の大切さなどを感じてもらうのがねらいです。

今年度で実施13年目を迎え、小中学生のみなさんだけでなく、参加した保護者の方にも好評な授業です。



■「赤ちゃんが先生」に参加した保護者の方から

2歳の息子と0歳の娘で参加しました。息子は、お兄さんたちと体育館を駆け回ったり、歌を歌っては「すごい」と褒められて大はしゃぎ。娘は、お兄さんお姉さんに絵本を読んでもらったりして、たくさん遊んでもらえたことが嬉しかったようです。

子どもたちには、たくさんの人と関わり合いを持ち、さまざまな価値観に触れながら育ってほしいと思っているので、普段接することのない小中学生に遊んでもらえるこの授業を楽しみにしています。

娘を連れて参加しました。授業がはじまってすぐは、小中学生のお兄さんお姉さんも緊張している様子でしたが、「話しかけるとだいたいのことは理解できますよ」と伝え、積極的に名前を呼んだり、話しかけたりしながら上手に遊んでくれました。娘も、いつもとは違う環境でとても楽しんでいました。

普段は家庭保育で、日中は二人きりのことが多いのですが、私も娘もあまり接することがない小中学生のみなさんと一緒に有意義な時間を過ごすことができました。

ご意見を募集します 第2期やまのべ総合戦略（案）について

問合せ 政策推進課 総合戦略係 ☎（667）1110

町では、国の地方創生の一環として、人口減少に歯止めをかけ、地域の持続的な成長を目指すものとして「第2期やまのべ総合戦略（案）」の策定を進めています。

このたび、山辺町地方創生・人口減少対策有識者会議などの意見を踏まえ、案がまとまりましたので、住民のみなさんから広くご意見を求めるため、パブリックコメントを実施します。

募集期間

2月17日(月)～28日(金) 午後5時まで

閲覧方法

- ① 町のホームページからダウンロードできます。
- ② 役場（政策推進課）、支所（中・作谷沢）にて印刷したものが閲覧できます。

意見を提出できる人

- ・町内に在住の方
- ・町内に事務所または事業所を有する方
- ・町内に通勤、通学している方

意見の提出方法

住所、氏名、電話番号、意見の要旨を記入し、次のいずれかの方法で提出してください。提出様式は問いません。

- ① 郵送：〒990-0392 山辺町緑ヶ丘5番地 山辺町政策推進課あて
 - ② 電子メール：kouhou@town.yamanobe.yamagata.jp
 - ③ FAX：（667）1112
 - ④ 直接持参：政策推進課（役場2階）
- ※午前8時30分から午後5時15分まで（土・日曜日、祝日を除く）

意見の取り扱い

- ・提出された意見は、意見の概要などをとりまとめて、これに対する町の考えとともに、後日、町ホームページで公表します。
- ・個々のご意見に対し、個別に回答はしませんので、ご了承ください。
- ・住所、氏名などの個人情報、公表しません。
- ・電話や口頭での意見や、住所、氏名などが明記されていないものは、受付できません。



PR動画「山辺町で暮らす」完成！

移住定住の促進を図るため、PR動画「山辺町で暮らす」を制作しました。動画では、町の「自慢」を四季に沿って紹介しています。詳しくは、町ホームページ「移住定住について“山辺町で暮らす”」または、YouTube（アカウント名：yamanobemachi）をご覧ください。ぜひ、山辺町を広く発信してください。



町ホームページ
「山辺町で暮らす」

近隣市町と連携 魅力ある圏域づくりへ

～ 山形連携中枢都市圏の連携協約を締結しました ～

問合せ 政策推進課 総合戦略係 ☎（667）1110

「連携中枢都市圏」は、市町村同士が連携して、経済の活性化や都市機能の強化、生活サービスの向上を図ることを目的に形成する圏域です。

1月9日に、圏域の中心（連携中枢都市）となる山形市と、近隣の寒河江市・上市市・村山市・天童市・東根市・山辺町・中山町・河北町・西川町・朝日町・大江町との間で、「山形連携中枢都市圏」の連携協約を締結。今年3月末までに、圏域の将来像や連携事業を盛り込んだ「ビジョン（将来構想）」を策定し、4月から具体的な取り組みを開始します。

※平成23年から山形市・上市市・天童市・山辺町・中山町が「山形定住自立圏」として連携してきた取り組みの多くは、「山形連携中枢都市圏」に引き継いで取り組む予定です。これに伴い、「山形定住自立圏」は各市町の議会の議決を経て今年度中に廃止することになります。

▼連携協約で定める取り組み

1 圏域全体の経済成長のけん引

- ・連携中枢都市圏ビジョンの策定、進捗管理など
- ・企業支援、雇用の確保など
- ・販路拡大の推進など
- ・広域観光の促進など

2 高次の都市機能の集積・強化

- ・医療の充実など
- ・広域交通ネットワークの検討など
- ・地域の人材育成

3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

▽生活機能の強化

- ・福祉の充実
- ・子育て支援センターの相互利用
- ・地域振興

▽結びつきやネットワークの強化

- ・移住定住の促進

▽圏域マネジメント能力の強化

- ・圏域内市町の職員研修など

【山形連携中枢都市圏】

- 総人口：527,214人（平成27年国勢調査）
- 総面積：2167.67km²（各市町公表値）
- 連携中枢都市になることができる中核市の山形市と、山形市への通勤通学割合が10%以上（目安）の範囲の5市6町とが、各市町の議会の議決を経て連携協約を締結しました。



連携協約の締結式（1月9日、山形市）

私たちの健康は私たちの手で

Q 食改ってどういう人たちのこと？



→ 食生活改善推進員の略称、ヘルスメイトとも呼ばれています。

ピンク色のエプロンと三角巾をトレードマークに、食を通した健康づくりを目的に活動しています。

『私たちの健康は私たちの手で』をスローガンに、小さなお子さんの食育活動や各地区での伝達講習など食に関するさまざまな活動を展開しています。

◆ 親子・保育所との交流

子どものころから食への関心を育むことを目的として、年長から小学3年生の親子を対象に『おやこ料理教室』を開催しています。

また、保育所の子どもたちと一緒に、スイートポテトづくりやパンづくりなどを行い、手づくりすることの楽しさを伝えています。



◆ 各地区での活動

年5回の栄養教室で町の栄養士から糖尿病予防食や高血圧予防食などを学び、各地区で伝達講習会を行っています。

行事の際には、適塩みそ汁や手づくりお菓子などを提供。食の大切さを伝えるとともに、地域とのつながりを大切にしています。



◆ さまざまな料理教室の開催

村山地域の伝統・特産の野菜『やまがた野菜』を使った料理教室や温泉市の野菜を活用した料理教室などを開催しています。慣れ親しんだ食材を普段と異なった調理法・味付けでおいしく料理し、ひと味違った料理を学びます。



◆ その他

食に関するさまざまな活動を行っています。また、年に一度町外研修を行い、食について学習するとともに、会員同士の交流を深めています。



《 食改員を募集しています 》

食や健康・ボランティア活動に興味がある方、楽しく・おいしく学びたい方など、どなたでも大歓迎です。ご近所の料理好き仲間を誘って、みなさんも食改員になりませんか？

詳しくは、保健福祉センターに問い合わせください。



問合せ 保健福祉センター ☎ (667) 1177

健康づくりの定期便

カルテ No.20

保健福祉センター ☎ (667) 1177

節度ある適度な飲酒で健康に



「酒は百薬の長」といわれるように、生活の中で親しまれています。

その一方、お酒が原因で心身に不調をきたしてしまう人もいます。「翌朝の体調がよくない」「体重が増えた」といった比較的軽度な症状から、「健診結果に異常が出ている」といった健康問題が起きている人も少なくありません。

飲酒量の基準とは

アルコールの代謝能力や適量には個人差がありますが、厚生労働省の発表によると、適度な飲酒量は1日平均、純アルコールで20g以内です。

また、女性は男性に比べてアルコールを分解する力が弱いいため、この半分（3分の2が適量とされています）。

アルコール20gの目安量	
ビール	500ml缶1本
日本酒	1合弱
酎ハイ(7%)	350ml缶1本
ワイン	グラス2杯(200ml)
焼酎(25度)	100ml
ウイスキー	ダブル1杯(60ml)

適正飲酒の10か条

正しいお酒の飲み方を示したものが「適正飲酒の10か条」で、これを実践することが大切です。

- ① 談笑し 楽しく飲むのが基本です
- ② 食べながら 適量範囲で ゆっくりと
- ③ 強い酒 薄めて飲むのがオススメです
- ④ つくろうよ 週に二日は休肝日

おすすめのおつまみ

アルコールによって失われやすいビタミンやミネラル、タンパク質をとりましょう。

・おひたしや和え物などの野菜
・ワカメなどの海藻類
・冷奴や枝豆などの豆類
・刺身、サラダ、酢の物など低エネルギーのもの

高カロリー、脂質・塩分が多いものは、食べ過ぎ注意です!!



- ⑤ やめようよ きりなく長い飲み続け
- ⑥ 許さない 他人への無理強い・イッキ飲み
- ⑦ アルコール 薬と一緒に危険です
- ⑧ 飲まないで 妊娠中と授乳期は
- ⑨ 飲酒後の運動・入浴 要注意
- ⑩ 肝臓など 定期検査を忘れないで

(公益社団法人 アルコール健康医学協会)

災害時等における電動車両および給電装置に関する協力協定を締結しました



協定書を手にする遠藤町長と山形三菱自動車販売株式会社 小野勉社長

町と山形三菱自動車販売株式会社は、1月22日、災害時における電力供給車等貸与の協力協定を締結しました。

この協定は、大地震などの災害が発生した際に、町が指定する避難所などにおいて、山形三菱自動車販売株式会社から貸与されるプラグインハイブリッド電気自動車「アウトランダー（PHEV）」などを電力源として活用することで、町民の安全確保に努めるというものです。

問合せ 防災対策課 危機管理係 ☎ (667) 1119



新春囲碁・将棋大会 頭脳戦の数々

1月19日に新春囲碁・将棋大会が中央公民館で開催され、囲碁の部と将棋の部を合わせて28人が参加しました。対局中は、お互いに手の内を読み合いながら碁石や駒を進めるなど、それぞれの部で盤上の熱戦が展開されました。



最善の一手を模索し合いました



ワイヴァンズ選手と代表児童によるミニゲームも行われました

パスラボ山形ワイヴァンズ プロ選手に教えてもらった！

パスラボ山形ワイヴァンズの学校訪問活動が1月21日に相模小、27日に作谷沢小で開催。児童たちは、ドリブルからのシュートなどバスケの基本動作を教わるとともに、間近で披露されるプロの技に触れながら楽しく体を動かしました。

山辺町初市 縁起物ずらり、大賑わい！

1月12日、新春の初市（山辺町初市運営協議会主催）が本町・駅前・仲町通りで開かれました。縁起物の初詣やだんご木などの出店が立ち並んだほか、“甘酒”や“鯉こく汁”^{にぎ}の無料振る舞いも行われるなど、多くの人々で賑わいました。

なかでも、町特産の鯉をたっぷり使った“鯉こく汁”の振る舞いには、開始前から長蛇の列ができる大盛況。汁を受け取った人たちは、あたたかい汁の旨みを堪能し、体の芯からポカポカと温まった様子でした。



多くの人で賑わう仲町通り



だんご木のお買いもの



待ちに待った鯉こく汁の配布



山辺中学校 友好都市の中学生と交流

1月22日、茨城県日立市にある駒王中学校の2年生が来町し、山辺中学校の2年生との交流会が開かれました。両校の良さを学び合い、生徒間の絆を深める目的で行われ、今年で3回目の実施となります。交流会では、両校生徒が合唱を披露したのち、それぞれの学校活動の様子をスライドを用いて発表。駒王中学校による発表では、日立市の歴史や地場産業についても触れるなど、お互いの地元の魅力を紹介し合い、交流を深めました。



①歓迎の言葉を述べる山辺中代表の真木太希さん

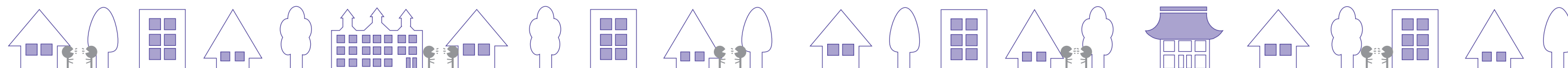
②駒王中代表生徒による発表

消防出初式 新春に無火災の誓い

町消防団による消防出初式が1月12日に行われました。この日は、山辺地区を管轄する1・6分団を中心とした団員約200人が参加。ふるさと資料館周辺を会場に、観閲や新春を祝う直上への祝賀放水を行ったほか、分列行進を披露しました。町内の無火災の祈願と町消防団の意気を示すこの式典を通じて、各消防団員は、“自分たちの町は自らで守る”という強い使命感を新たにしました。



町長や営井団長たちが団員の観閲を行いました



お知らせ

INFORMATION

児童扶養手当・特別児童扶養手当 をご存じですか？

児童扶養手当・特別児童扶養手当は児童の健全育成のために支給される手当です。

【児童扶養手当】

申請できる方／次の①～⑨のいずれかに該当する児童（18歳になった年度末まで・障がい児は20歳未満）を扶養している父や母、または父母に代わってその児童を養育している方

※公的年金を受給しており、年金額が児童扶養手当額より低い方は、その差額分の児童扶養手当を受給できます。

- ①父と母が離婚した児童
- ②父または母が亡くなった児童
- ③父または母が一定の障がいの状態にある児童
- ④父または母の生死が明らかでない児童
- ⑤父または母から1年以上遺棄されている児童
- ⑥父または母が裁判所からのDV保護命令を受けた児童
- ⑦父または母が1年以上拘禁されている児童
- ⑧母が婚姻によらないで懐胎し

た児童
⑨母が児童を懐胎した当時の事情が不明である児童

【特別児童扶養手当】

申請できる方／身体や精神に重度または中度の障がいのある20歳未満の児童を養育している父や母、または父母に代わってその児童を養育している方

※児童が公的年金を受け取ることができる場合や、児童福祉施設などに入所している場合は支給されません。

※障がい程度の判定は、所定の診断書に基づき、手当の審査医が行います。

申請手続／どちらの手当も受給するには申請が必要です（現在受給中の方は申請の必要はありません）。詳しくは、子育て支援係（役場1階②番窓口）に問い合わせください。
※所得制限などの条件により受給できない場合があります。
申請・問合せ
保健福祉課子育て支援係
☎（667）1107

緊急情報（Jアラート）の伝達訓練を行います

町では、地震や武力攻撃などの災害時に、全国瞬時警報システム（Jアラート）から送られてくる国の緊急情報を、迅速にみなさんにお伝えするため、防災放送などによりお知らせしています。

このたび、全国一斉に緊急情報の伝達訓練を行うことになりました。次の日時に防災放送などから訓練放送が配信されますので、災害と間違わないようお願いします。

日時／2月19日（水）午前11時ごろ
内容／町内の防災放送塔より「訓練です。これは、訓練です」などのアナウンスが3回繰り返して放送されます。
※町以外でも、全国的にさまざまな情報伝達手段で訓練が実施されます。

※防災放送のほか、町の登録制メールなどにも情報が発信されます。
※気象状況・地震発生などに

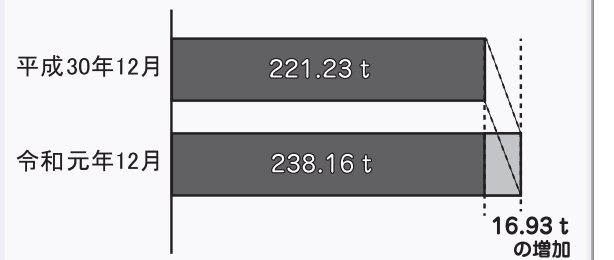
お知らせ インフォメーション

みんなでごみを減らしましょう！

町民生活課 生活環境係
☎（667）1109

12月は前年同月より、もやせるごみの量が増えています。分ければ“資源”、まぜれば“ごみ”です。ごみの分別と削減に努めましょう。

【令和元年12月のもやせるごみ量】



※平成30年12月との比較：+16.93 t
（家庭系：+16.32 t、事業系：+0.61 t）

小規模修繕工事の業者登録を行います

町が発注する小規模修繕工事等について、町内業者の受注機会の拡大を図るため、令和2・3年度の「小規模修繕工事等契約希望者登録」の申請を受け付けます。
制度の内容／小規模修繕工事等とは、工事の内容が軽易で、履行の確保が容易な契約金額50万円未満のものをいいます。申請により名簿に登録されると、町が小規模修繕工事等を

発注する際の業者選定の対象になります。ただし、契約を約束する制度ではありませんのでご注意ください。
登録申請受付期間／3月2日（月）～13日（金）（土・日曜日・祝日は除きます）
※申請の詳細および必要な書類などは、総務課カウンスラー備え付け、または、町ホームページよりダウンロードしてください。
申請・問合せ
総務課財産管理係
☎（667）1111

予防接種はお済みですか？

定期の予防接種は接種可能な期間を過ぎると、自己負担での接種になります。まだお済みでない方は、早めに接種しましょう。

町外の医療機関で接種する場合は町で発行する予防接種券が必要になります。詳しくは、保健福祉センターにお問い合わせください。

【日本脳炎2期】全4回の接種が必要な予防接種です。
接種可能な期間／9歳になった日から13歳の誕生日を迎える前日まで

る前日まで
※勧奨の差し控えにより、接種機会を逸してしまった方（平成7年4月2日～平成19年4月1日生まれのお子さん）は、20歳未満の間、日本脳炎の予防接種を受けることができます。
【二種混合】三種混合の2期として接種する予防接種です。
接種可能な期間／11歳になった日から13歳の誕生日を迎える前日まで
問合せ
保健福祉センター
☎（667）1177

議会開催のご案内

第1回定例会が次の日程で開催予定です。午前10時開会でどなたでも傍聴できますので、ぜひおいでください。

期 日	会 議
3月2日（月）	本会議（議案審議）
3月4日（水）	本会議（一般質問）
3月13日（金）	本会議（議案審議）

※変更になる場合もありますので、詳しくは議会事務局にお問い合わせください。

問合せ
議会事務局 ☎（667）1117

消費増税による影響緩和のため発行された「山辺町プレミアム付商品券」と、山辺町商品券振興会より発行されている「元気応援やまのべ券」の使用期間は、どちらも3月1日（日）までとなっています。使い忘れないよう、ご注意ください。
問合せ
山辺町商品券振興会（町商工会内）
☎（664）5939
産業課商工観光係
☎（667）1106

登録制メール（登録サイトアドレス） 一度の登録で、町の災害情報などをメールで入手できます。（登録時、メール受信時などに発生する通信料は、登録した方の負担となります。）

登録サイトアドレス（PC）	https://service.sugumail.com/yamanobe/member/
登録サイトアドレス（携帯・スマートフォン）	https://service.sugumail.com/yamanobe/※右のQRコードをご利用ください。



防災放送自動音声応答電話番号 ☎（629）0011 毎月1日の午後7時にサイレンが鳴ります

やまのべ うま レシピ

食生活改善推進員の

フライパン1つで簡単調理！
～じゃがいものキッシュ風～



※町ホームページではカラー写真で掲載していますので、ぜひご覧ください

【作り方】

- ① ジャがいもは皮をむいて5mm厚さの半月切りにする。ほうれん草は3cm長さにざく切りにし、ベーコンは1cm幅に切る。
- ② ボウルにふるった薄力粉を入れ、牛乳を加えて泡立て器でよく混ぜる。そこに溶いた卵を加え、ダマにならないようによく混ぜる。さらに、コンソメ、塩、粗びきこしょうを加えて混ぜる。
- ③ フライパンにオリーブオイルを熱し、じゃがいも、ベーコンを中火で炒める。じゃがいもの周りが半透明になってきたら、ほうれん草を加えてさっと炒め、一度火を止める。
- ④ ②の卵液を全体に流し入れる。チーズをのせ、蓋をして弱火で10分間蒸し焼きにする。10分経ち、表面が乾いたら蓋をしたまま5分間蒸らす。
- ⑤ 8等分に切り皿に盛り付けたら、できあがり！

材料以外にも、にんじんや玉ねぎなどの家庭にある野菜を入れてもおいしくいただけます。フライパン1つで簡単に作ることができるので、みなさんもぜひ作ってみてください。

毎月19日は
食育の日

毎月19日は家族そろって
食事をしましょう。

お知らせ INFORMATION

子育て講演会に お越しください

どなたでも参加できますので、お誘い合わせのうえ、お気軽にお越しください。
日時／2月29日(土) 午前10時20分～正午

演題／子どもの心、見えますか？～助産師からメッセージ～
講師／佐藤敬子氏（酒田市健康課母子保健コーディネーター・助産師）
場所／ゆりかご幼稚園仮園舎（旧大寺小学校）おゆうぎ室
※参加料無料

問合せ
ゆりかご幼稚園
☎（664）5355

古物営業法の一部 が改正されます

古物営業法が改正され、許可制度の見直しが行われました。現在許可を受けている方が、新しい許可制度に移行するためには、3月31日までに

主たる営業所を管轄する警察署に届出する必要があります。なお、届出をしない場合には、4月1日に許可が無効になります。
問合せ
山形県警察本部生活安全企画課許可認定係
☎（626）0110

やまがた合同企業 説明会2021

日時／3月18日(水)、19日(木)
午後1時～4時30分
場所／山形ビッグウイング
対象者／令和3年3月に大学などを卒業する予定の学生
参加企業／県内に本社または就業場所を有する企業、18日は140社、19日は144社
問合せ
やまがた新卒応援ハローワーク
☎（646）7360



求職者の生活・就 労相談ダイヤル

日時／2月27日(木)～29日(土)
午前10時～午後5時
相談内容／求職者の生活や住まい、就職活動に関する悩みなど
相談方法／電話相談。事前申し込み不要です。
相談電話／0800・800・7867（フリーダイヤル）
相談料／無料
問合せ
山形県商工労働部雇用対策課
☎（630）2711
山形県求職者総合支援センター
☎（647）7556

不動産開業セミナー

日時／2月22日(土) 午後2時～4時
場所／遊学館
費用／無料
問合せ
全日本不動産協会山形県本部
☎（642）6658

『広報やまのべ』に広告を掲載しませんか？

政策推進課 情報統計係 ☎（667）1110

料 金／▽1枠（縦50mm横88mm以内）あたり
町内事業所… 8,000円
町外事業者… 10,000円
※3枠以上の掲載申込みの場合、料金が割引になります。
申込み／申込書（町ホームページからダウンロードできます）と原稿を政策推進課へ提出してください。
締切り／毎月15日（掲載は翌月号以降）
※公序良俗に反する内容の広告や、政治活動・宗教活動に関する広告、意見広告または個人的宣伝に関する広告は掲載できません。
※広告の内容に関する責任は、申込者が負うものとします。
《ホームページへのバナー広告も募集しています》

町税等の納付は、簡単・便利な口座振替で

税務課収納対策室 ☎（667）1105

◆利用可能な金融機関

山形銀行、荘内銀行、きらやか銀行、東北労働金庫、山形農業協同組合、ゆうちょ銀行

◆口座振替できる町税等

町県民税（普通徴収のみ）、軽自動車税、固定資産税、国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料等



※詳しくは、収納対策室まで問い合わせください

3月までお申込みの方にワンランク上の屋根・外壁塗装サービス

例えば…シリコン塗料でお申込みの場合、耐久年数の良い二液形シリコン塗料になります

☎023-664-5468 有限会社 飛塚塗装店

時代雛の微笑みが

あなたを優しく迎えます

温故

山辺には
古くから残る時代雛が
たくさんあります。
昔ながらの雛と出逢い、
「古事（こと）のつなぎ」を
じっくり感じてみませんか。



佐藤清五郎家

令和2年2/15(土)~3.29(日)

有料

山辺町ふるさと資料館

〒990-0301 山形県東村山郡山辺町大字山辺208番地の1
TEL 023-664-5033 FAX 023-664-5377

区分	個人	団体	備考
大人	200円	100円	
学生	100円	50円	高校生以上
小人	50円	30円	小中児童生徒

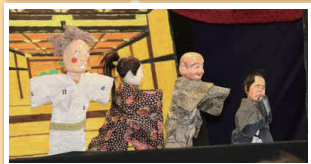
※団体は20名以上



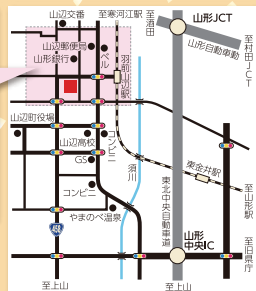
後藤梅治家

現代雛の笑顔が

あなたを温かく迎えます



羽前山辺駅より徒歩5分
山形中央Cより車で10分



令和2年3/1(日)~3.29(日)

知新

企画行事日程

3月1日(日)オープニング

雛ギャラリー

開催中止
雛巡りまち歩き
人間雛

◆時間:午前10時より
◆場所:駐車場周辺

開催中止
雛巡りまち歩きツアー

◆10:00~ ◆場所:交流センター 2F

3月15日(日)

開催中止
お雛様ギャラリー&Café

◆時間:14:00~ ◆場所:交流センター 1F

3月20日(金) (春分の日)

雛茶会

◆10:00~ ◆場所:交流センター 1F

3月21日(土)22日(日)

開催中止
雛巡りまち歩きツアー

◆14:00~ ◆場所:交流センター 1F

3月28日(土)

面白人形芝居公演

◆10:00~ ◆場所:交流センター 2F

雛巡りまち歩きツアー

◆毎週水、土曜日 13:30より

お雛様ギャラリー&Café 常時

◆場所:交流センター 1F
コーヒー代は有料(100円)

現代雛展示 常時

◆場所:交流センター 2F

面白人形展示 常時

◆場所:交流センター 2F

無料

山辺町ふるさと交流センター

「あがらっしやい」

〒990-0301 山形県東村山郡山辺町大字山辺216番地
TEL 023-665-8582 FAX 023-664-5377

●人のうごき(令和2年2月1日現在) ※ () 内は前月からの増減

人口14,185人 (-12) 【男6,915人 (-8) 女7,270人 (-4)】 世帯数4,839 (+1) 出生3人 死亡11人 転入15人 転出19人

広報やまのべ

第755号 令和2年2月15日発行

編集発行

山辺町政策推進課(山形県東村山郡山辺町緑ヶ丘5番地)

023(667)1110

地球環境保護のために森林認証紙を原料とした紙を使用しています。